

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

たのしいさわざをおこしたい。人の心が動けば、行動が変わり、やがて世の中全体が変わっていく。

連結営業利益
20億円

成長戦略投資枠
15億円

② 中長期の経営戦略

1. 中核事業の強化

ブランドコミュニケーション事業の改革を加速。3社統合効果とグループシナジーを創出。提供ソリューションの高付加価値化に取り組み、PRからマーケティングへ領域を広げた包括的ソリューション提供。

2. 次期成長戦略の策定

既存事業の強化と戦略的M&Aの融合による成長を目指す。キャピタル・アロケーション等を具体的に検討。市場からの評価獲得に向けた現状分析・評価を実施。

3. 人的資本経営の実現

性別・国籍等を超えて全員が活躍できる組織づくり。人財投資に重点配分し、採用活動と職場環境整備を推進。教育の拡充や制度改定で組織力向上を図る。

③ 対処すべき課題

① 事業環境の急速な変化への対応

- ・ PR、広告、販促の垣根がなくなりコミュニケーション手法が大きく変容
- ・ AIをはじめとするテクノロジーの急速な進展に対応
- ・ メディアの多様化に対する価値観の変容への対応

② 収益力向上と成長スピードの課題

- ・ ブランドコミュニケーション事業の改革は進むも成長スピードに課題
- ・ 資本コストや株価を意識した経営の実現と市場評価の獲得
- ・ 本社・子会社オフィス賃借料等の固定費増加への対応

③ 外部環境への対応と持続可能性

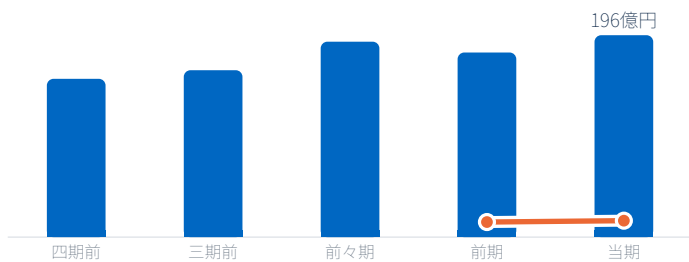
- ・ 為替相場の急激な変動への影響軽減体制整備
- ・ 原材料価格上昇と人材確保困難への対応
- ・ B Corp認証取得、EcoVadisブロンズメダル獲得による社会課題解決の推進

面接で使えるポイント

- ・ PR発想を軸にあらゆるコミュニケーション手法で課題解決するプロフェッショナル集団として…
- ・ 2024年6月期から3か年で総額15億円の成長戦略投資枠を設定し、人財投資に重点配分して組織力向上に取り組む。
- ・ B Corp認証取得とEcoVadisブロンズメダル獲得により…

証券コード 2180

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
196億円

営業利益率
8.2%

財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 49.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
664万円

サービス業内 168位/524社

平均年齢
40.6歳

サービス業内 175位/527社

平均勤続
5.7年

サービス業内 304位/527社

女性管理職
53.8%

サービス業内 19位/371社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社サニーサイドアップグループと株式会社アカツキの経営統

